



トピア

第45号



〒693-0014
出雲市武志町 693-6
Tel: 0853-23-2720
Fax: 0853-23-2721
E-mail shien@heartpia.or.jp
ホームページ
http://www.heartpia.or.jp

わたしの仕事 その8 ～めざせ!女子力UP～

“夢は自分の店をもつこと” 歩き始めた大国梨乃さん



●手作りのお菓子を持つ大国梨乃さん

私は小さい頃から パティシエという夢にずっと憧れていました。

高校は石見養護学校高等部に通い、2、3年生の時は製菓班という作業班に入り、クッキーやケーキ作りなど学びました。

私は高校の頃、いろんな友達や先生たちにお菓子を作って渡したことがあり、その時の笑顔と「おいしい」と言われたことが嬉しくて忘れられなくなりました。

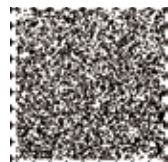
今は卒業して斐川と雲南の工房にお菓子の勉強をしに毎月通っています。そして私の本当の夢は、自分のお店を持って邑南町でパティシエの仕事をする事です。

これからもたくさんのお菓子を作り(レパートリーを増やし)ステキなパティシエになれるように頑張りたいと思います。(文:大国 梨乃)

内面2ページに続く

おくじ

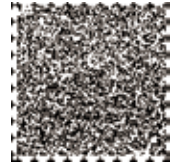
- めざせ女子力アップ～パティシエ目指す大国さん・・・1p～2p
- 水害訓練を実施しました・・・2p～3p
- 家庭での災害への備え&厨房設備完了のお知らせ・・・4p



△職員からのメッセージ▽

かつて日中一時支援事業のスクラム教室を利用する目的で来られた小学生時代の梨乃さんは、机の下で宿題をしていたのが印象的でした。お友達と接する事が恥ずかしかったようです。でも、とても意思の強い子で一度決めた事は絶対に曲げない“ガン子ちゃん”でもありました。だからこそ自分で決めた事は最後までやり通す！ 中学校では水泳部に入り、一生懸命練習を重ねて素晴らしい結果を収め、水泳部のユニホームに着替えた姿はとても輝いて見えました。辛い事も沢山あったと思いますが、自分の頑張りで自信を付け成長と共に沢山の笑顔が見られるようになりました。

「食べる人が笑顔になる、お菓子をつくりたい!!」と思っていた梨乃さん。素敵なパティシエになってくださいね。スタッフ一同陰ながら応援しています。(シフォンケーキ美味しかったです(^・^))
(文：ハートピア出雲ステップ 指導員 西迫敏子 山本一二美)



夢はパティシエになることです



●手作り雑貨の店「siro」でも梨乃さんの手作りお菓子を販売しています。

◆雨の季節に備えて水害訓練を実施しました◆

ハートピア出雲では、水害訓練・地震訓練・火災訓練を実施しています。6月1日、この日は大雨により洪水注意報から避難準備・高齢者等避難開始が発令されたという設定で水害訓練を行いました。近所の方々の理解を戴き、実際に二次避難先である島根県立大学まで避難を行いました。

<流れ>	13:31・・・食堂への一次避難完了・安否確認
13:20・・・開始(洪水注意報発表)	13:35・・・二次避難場所(島根県立大学)への避難指示
13:21・・・災害対策本部設置	13:40・・・二次避難場所(島根県立大学)への避難開始
13:25・・・ライフライン(電気・ガス・水道・電話)の確認と 二次避難先受け入れ電話確認	13:50・・・避難完了
13:29・・・「避難準備・高齢者等避難開始」の発令	13:52・・・点呼
	13:54・・・保護者連絡



避難準備・高齢者等避難開始とは

自治体が発表する避難情報には3種類あります。

福祉施設は『避難準備・高齢者等避難開始』が発令された場合、すみやかに避難を開始しなければいけません。

—自治体が発表する避難情報—

【避難準備・高齢者等避難開始】

避難の準備を促す。高齢者、障害者、乳幼児などは避難を開始しなければならない

【避難勧告】

住民は避難を開始しなければならない。

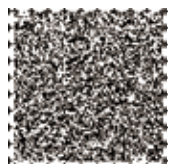
【避難指示(緊急)】

避難勧告よりも緊急性が高く住民は避難をしなければならない

低

深刻度

高



●保護者連絡

保護者への連絡は、二次避難先で安全が確認出来た後に行っています。緊急連絡簿に記載されている番号へ携帯電話から連絡をします。

●利用者さんの感想

みんなで上手に避難が出来ました。目が見えにくいので歩くのは不安があるけど、今回は車で移動して降りてからも職員さんが手を繋いでくれたから安心できました。半年に1回は訓練してもいいかな。（デイセンター利用者 藤江里砂さん）

●情報連絡班より

洪水注意報の発令と同時に災害対策本部を設置。ライフラインや安否確認、避難経路の安全確認、気象等の情報を収集、協議。集めた情報を掲示、状況把握しやすくするのも回を重ねる毎に改善し、所要時間も短縮できました。迅速で正確に収集した情報からの判断がみなさんの安心・安全な一次避難、二次避難へとつながります。日頃から注意深く気象情報や変化を把握し、早目の対応を心掛けています。

（情報連絡班 法人本部事務 高橋悦子）



●前回と比較して

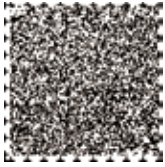
洪水注意報が発表されてから二次避難開始まで五分短縮、二次避難開始から避難完了まで五分短縮することが出来ました。今回は水位が増した際に歩いて避難することが難しい方が出ることを想定して、公用車を使用し、安全な避難を行うことが出来ました。利用者・保護者のみなさまに安心して利用いただけるように訓練を重ねていきたいと思えます。

今回の訓練にあたり、島根県立大学出雲キャンパス様には事前の打ち合わせから二次避難の受け入れまでご協力を戴きました。また、地域の皆様は事前に訓練のお知らせに伺った際から当日の二次避難まで避難訓練へのご理解を戴きました。重ねて御礼申し上げます。

（環境整備防災管理委員会 ハートピア出雲ステップ 伊藤将寛）

※この度の西日本豪雨により被害に遭われた多くの方々に心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を切に願います。





家庭での備えをしていますか？

島根県でも今年4月に西部を震源とした大きな地震が発生しましたが、皆さんは災害への備えをしていますか？我が家では家族でキャンプに行く事があり、キャンプ道具が災害時の備えの一つとなっています。

東日本大震災の際、アウトドア用品のメーカーがテントを避難所へ提供されたことが記憶にある方もおられると思いますが、最近アウトドア用品の災害時の活用について言われるようになってきました。屋外で使用する為に作られているアウトドア用品は災害時の生活にも役に立つ物が多々ありますが、アウトドア用品メーカーの社員の方が災害の備えとして準備する物の一つにランタンがあげられるそうです。ランタンはホワイトガソリンやガスを燃やして炎を灯す物の他に乾電池や太陽光でLEDライトを灯す物や懐中電灯として使用出来るように分離出来るタイプの物、携帯電話が充電出来る物等様々なタイプの物がありそれぞれの用途で使い分ける事が出来ます。災害時には手軽に使用出来る乾電池タイプ

が適しているかもしれませんが、炎は人の心を癒す効果もあると言われている為、炎を灯すタイプのランタンは暗闇を照らすだけでなく心を癒す事も出来るかもしれません。

災害はいつ来るか分かりませんが、備えをしておく事で少しでも安心を得る事が出来るのではないのでしょうか。(相談支援事業所ハートピア出雲 相談支援専門員 川上ゆかり)



●持ち運びも便利な電池式LEDランタンです。

【平成29年度(平成30年度事業)共同募金助成事業による 厨房設備設置事業完了のお知らせ】

このたびハートピア出雲デイセンターの厨房設備が新しくなりました。具体的には、食器洗浄機、食器消毒保管庫、業務用冷凍冷蔵庫です。機器の老朽化に伴い修理代が発生し、古い型なので電気代がかかるといった状況でした。

昨年島根県共同募金会に共同募金助成事業を申し込み、審査が通り決定通知を受けて、平成30年度事業完了に至る事が出来ました。

新しい機器は今日も大活躍です。厨房の調理員さんも新しい機器同様、気分一新大活躍です。

共同募金にご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。また、島根県共同募金会様、厨房機器メーカーマルゼン様には大変ご尽力いただきました。

厚くお礼申し上げます。

(サービス管理責任者 坂本憲治)



編集 後記

◆この夏、第27回全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」に矢上高等学校美術部が出場決定で高知へ行くことになりました。その矢上の美術部の教員はかつて私が松江清心養護学校高等部のとき同じように「まんが甲子園」へ導いてくださった恩師です。先日、恩師から今年のもんが甲子園へ再び指導者として出場する旨を聞いたときは我がことのように嬉しかったですね。同時に昔を思い出し懐かしさが込み上げてきました。全国の漫画好きな強豪校相手に「頑張れ矢上！」っとエールを。

◆暑い季節がやってきましたので、皆さん体調管理にご留意ください。【編集長 米山】

